

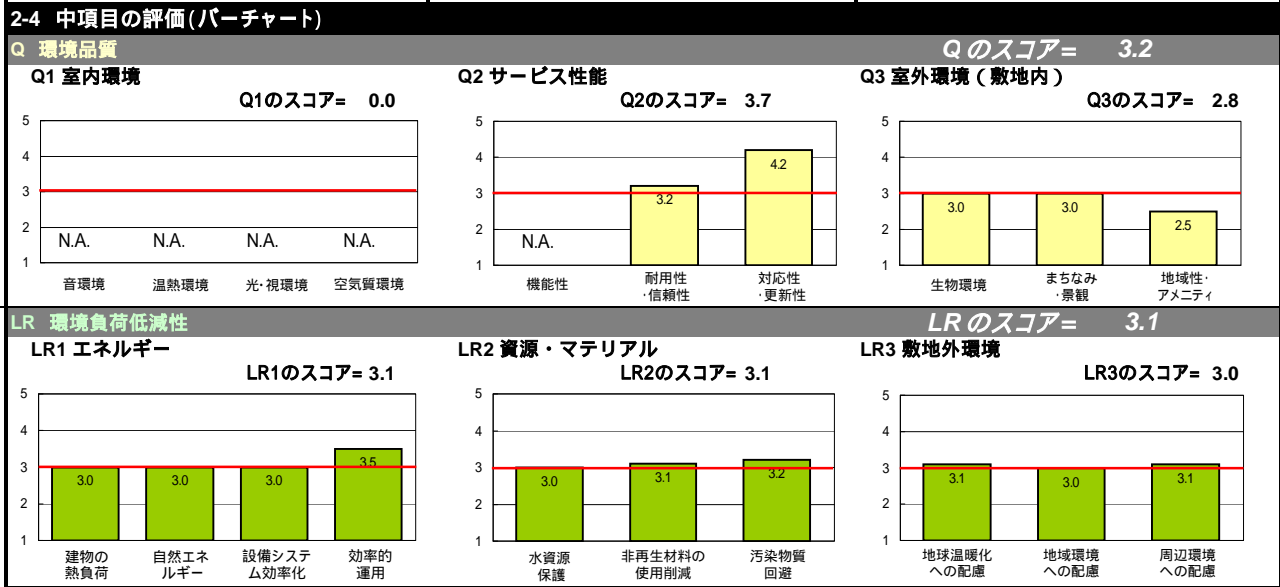
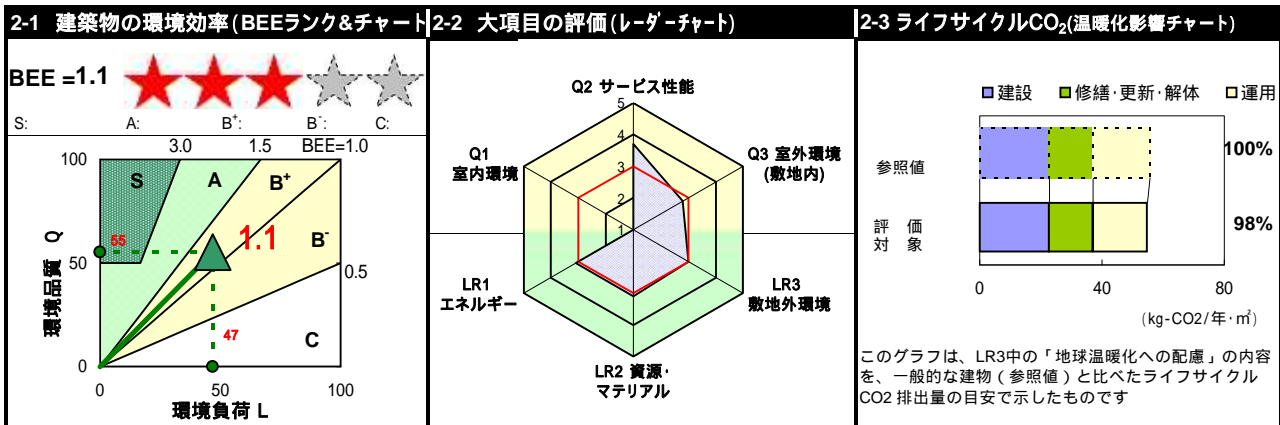
# CASBEE<sup>®</sup> 新築[簡易版]

## 評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	国立印刷局小田原工場上棟	階数	地上6F
建設地	神奈川県小田原市酒匂6丁目578-1	構造	RC造
用途地域	工業地域	平均居住人員	50 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	2,085 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年3月 予定	評価の実施日	2010年8月31日
敷地面積	182,866 m <sup>2</sup>	作成者	綜企画設計
建築面積	2,495 m <sup>2</sup>	確認日	2010年10月25日
延床面積	9,280 m <sup>2</sup>	確認者	綜企画設計

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
地球温暖化に対する配慮として太陽光発電などを採用した。	0	
Q1 室内環境 (工場のため対象外)	Q2 サービス性能 (工場のため対象外)	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に緑地を24%確保している。
LR1 エネルギー 太陽光発電を採用している。	LR2 資源・マテリアル リサイクル資材を2種類以上採用している。	LR3 敷地外環境 法に定める基準値以下としている。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される  
 LCCO<sub>2</sub>の算定条件等については、「LCCO<sub>2</sub>算定条件シート」を参照されたい